

ISO の考え方を業務に活用する手法を習得する 1日コース

業務における問題解決、失敗を繰り返さない効率的な業務運営、さらに若手社員の育成指導に ISO の考え方を活用する手法を習得します。

受講対象者

- 業務上の問題点を分析し解決する手法を習得したい内部監査員経験者
- 若手社員を育成指導する視点を身につけたい管理者

セミナーの内容

- 組織を効率的に運営するには、体系的で透明性のある方法によって組織を運営・管理する必要があり、業務のニーズを把握して最適な手段を選択する必要があります。このような「ニーズの取り組み」は QMS にとどまらず、様々な日常業務の問題解決に適用できるものです。
- このコースでは、日常業務にも積極的に活用していく運用方法について、講義とケーススタディを通じて学んでいきます。

講義	QMSの「5つの視点」 <ol style="list-style-type: none"> 1) 目的実現のための計画立案 2) 設計開発手法の活用 3) PDCA の活用 4) 是正処置の確実な実施 5) 状況変化への対応 「5つの視点」のまとめと「ISO に対する誤解」
ケーススタディ	「5つの視点」を活用した適用策 <ol style="list-style-type: none"> Step 1 個人で検討し適用策を作成 Step 2 グループで検討、意見集約 Step 3 グループ間意見交換 Step 4 個人レポート作成 「日常業務の役立て方」 Step 5 講師の講評とまとめ

講師からのメッセージ

皆様は、日々業務で色々なことを実行されていると思います。せっかく身につけた ISO9001 の知識を、QMS に限定せず色々な場面に適用し、業務の成果向上に繋げていきましょう。

担当講師 蜂須賀 邦夫

セミナーの実施概要

日程	1日コース	10:00~17:00
受講料	26,400 円(税込)	

受講料には、テキスト代・昼食代が含まれます。

受講者の声(アンケートより)

- ◆ ISO の考え方を 5 つの視点に注目すると、業務の不具合の状況や改善策がみえてくる事がわかった。ISO の考え方を活用していく方法論を教授いただけで良かったと思います (化学メーカー)。
- ◆ ケーススタディと解説が細かくされており、理解しやすかった (産業機械メーカー)。
- ◆ セミナーの名の通り、現在の業務に活かせそうなヒントをたくさんもらった気がします。ISO は取ってしまうとそれ自体に活用場があまりないのではと思っていましたが、このような見方があるかと勉強になりました (部品メーカー)。
- ◆ 具体的な演習問題に基づいて実施され、着眼点のグループ毎の違いも多面的に認識できた (警備会社)。

- ◇ 受講はホームページから、又は Fax 用申込み用紙にてお申込みください。
- ◇ お申込みから修了証発行までのフローは「研修の流れ」をご覧ください。
- ◇ 研修サービスは「研修センターのサービスのご案内」をご覧ください。

JICQA 研修センター(事務局)

Tel 03-5541-2759

E-mail seminar@jicqa.co.jp